地震に強い水道管に取り替えています

呉市上下水道局

問 水道建設課 ☎(0823) 26－1679

～ 水道管更新工事の取り組み ～

地下に埋まっている古い水道管は、管の材質や管と管をつなぐ継手が劣化して漏水の危険性があり、また、管内にできた錆こぶなどが赤水の原因となります。特に、大きな地震が発生した場合、水道管が破損して漏水が同時に多発することが想定されます。上下水道局では、腐食や割れに強く地震でも継手が抜けない耐震性の高い管（耐震管）に取り替えています。

古い水道管を取り替えないとどうなる？

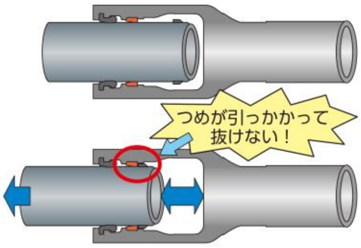
水道管は、市内全域の地下に張り巡らされており、その長さは約1,400kmもあります。
このうち古い水道管は、管の内側にかかる水圧や、外側からの地盤の圧力、道路を通る車の振動などに耐えられず破損・漏水することがあります。また、地震の影響により、継手が抜けるおそれがあります。

▲継手が抜けた水道管

耐震管に取り替えています

耐震管は、管の継手部にある爪同士が引っかかり、地震の強い力を受けても抜けない構造になっています。

▲耐震管の布設状況



▲継手が抜けない構造

地震に強い水道管にするためには、水道管更新工事が必要です。工事の際には、付近で交通規制や断水になることがあります。迷惑をおかけしますが、協力をお願いします。